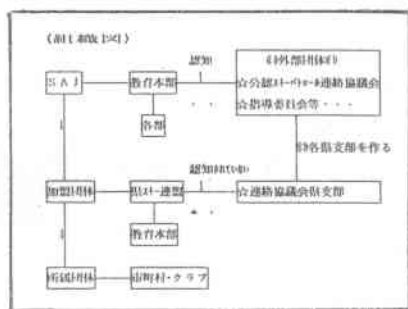


新たな出発を確認

県連絡協・総△云終る
事業計画など決定



て行こう。また、今日の総会でパト連協の岩手県支部としてスタートするが宜しくお願いしたい」と訴えられた。

議事に入り、①平成七年度事業報告は質疑なく承認②規約改正では、組織機構がわかり難いので後で図で明らかにして欲しい。などの意見があったが、満場一致承認され、正式にパト連協の岩手県支部としてスタート

することにいたしました。

③平成八年度事業計画（案）では、○パト選手権大会への参加促進、○今後の全日本パト連協への加入方法は、等の質問が出され、＊教育本部に対しても要望しています。＊

全日本の加入については、検定会に担当者が出席し加入手続きを行う。など理事会から回答がありました

④役員改正では、千葉会長以下の役員体制（別掲）が決まりました。尚、上部組織には、会長・千葉純司、理事長・上田正男、監事・本宮秀孝、北東北地区幹事・松草忠一、事務局・高橋猛、遠藤正、松草忠一、越場次男の各氏が岩手県から出ておりパト連協の中核として頑張っておりますので、会員の皆様のご協力と叱咤激励をお願いいたします

その他、次回の総会開催地として「奥中山高原スキー場」が内定しました。以上の様な内容で総会は終わり、夜は恒例の懇親会が賑やかに開かれ、各協賛団体から提供された品々で抽選が行われるなど、わき合いの雰囲気です。新たな出発をしたパト連協岩手県支部です。

更に飛躍するようご協力をお願いすると共に、来

年の総会には更に多くの帯を深め合うよう望みます。

公認スキーバトロール			
連絡協議会支部役員名簿			
《1996年度～1997年度》			
役名	職	氏名	
名誉顧問		矢羽々弘	三司
会長		千葉純	喜男
副会長		佐々木茂正	美一
理事		上田藤草	正
副理事		松遠藤宮	孝男
理		本山	彦彦
理		小佐原	悦春
理		安木	博
理		村中	幸吉
理		高橋	猛

公認パトロール連絡協議会は二五周年記念事業の一環として、六月二日に花巻温泉ホテル千秋閣で「振り返れば二五周年」と題して座談会が開催されました。

当日は、パトロールの先達と言うべき先輩諸氏、宮本忠五郎氏（宮城県）、草なぎ俊一氏（秋田県）、井口真隆氏（新潟県）、山本一男氏（長野県）、後藤昌弘氏（栃木県）、中村光一郎氏（東京都）、千葉純司（岩手県・現会長）が出席した他、司会として上田正男氏（岩手県 現理事長）アシスタントとして岩手県から本宮（現監事）、高橋猛、松草忠一、鹿糠律子氏が参加いたしました。

座談会の主旨は、公認パトロール第一期が昭和三六年四月に万座温泉でスタートして以来、今年で二五周年を迎えますが、これまでの歴史を会員に伝え、公認パトロール連絡協議会の絆を強めることを目的に行われたものです。詳しくは、後日製本し販売することになっていますので割愛しますが、「昔軍隊、今パトロール」と言われる程厳しかつた「講習・検定会」の思い出や、日赤との問題や国家検定制度の問題などの背景、更に二五周年に向けた今後の展望など盛り沢山です。

販売の際には、是非講読して頂き、パトロールの歴史を学び今後の活動に生かして頂くよう要望します。

◇会報発行には、印刷・切手代がかかります。会費の早期納入を心掛けよう。◇